

## M3T-NC308WA, M3T-NC30WA AS308, AS30 ご使用上のお願い

Cコンパイラ(アセンブラ・統合化開発環境付き) M3T-NC308WAおよびM3T-NC30WAの使用上の注意事項を連絡します。

- ニーモニック "MOVA" および "PUSHA" 命令に関する注意事項

### 1. 該当製品

M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ用Cコンパイラ:

M3T-NC308WA V.5.00 Release 1 ~ V.5.10 Release 1

M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ用Cコンパイラ:

M3T-NC30WA V.5.00 Release 1 ~ V.5.10 Release 1

M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ用リロケータブルアセンブラ:

AS308 V.3.20 Release 1 ~ V.3.30 Release 1

M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ用リロケータブルアセンブラ:

AS30 V.4.10 Release 1 ~ V.4.20 Release 1

### 2. 内容

ニーモニック "MOVA" および "PUSHA" 命令のオペランド(src)にディスプレイメント値が "0(ゼロ)" のアドレスレジスタ相対アドレッシングを記述しアセンブルを行った場合、下記エラーメッセージが出力されます。

AS308エラーメッセージ: Invalid operand(s) exist in instruction

AS30エラーメッセージ: Operand type is not appropriate

### 3. 発生例

-----

```
;M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ
```

```
  mova  0[A0],R2R0
```

```
  pusha 0[A1]
```

```
;M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ
```

```
  mova  0[A0],R0
```

```
  pusha 0[A1]
```

---

#### 4. 回避策

ディスプレイメント値が "0(ゼロ)" の場合、ディスプレイメント値の直後に ":8"を付加してください。

[例]

---

```
;M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ
```

```
  mova  0:8[A0],R2R0
```

```
  pusha 0:8[A1]
```

```
;M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ
```

```
  mova  0:8[A0],R0
```

```
  pusha 0:8[A1]
```

---

#### 5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップの際に改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。